

**Q** ⑥ 河川敷が相当荒れていて草が生い茂っている。何か支援策などを教えていただきたい。

**A** ⑥ 京都府管理河川の除草については、府からの一定の補助金を基に、各地域で対応いただいています。浚渫（しゅんせつ）については緊急度などの状況により京都府に施工いただいています。

市の管理河川の除草は地域でお世話になっていきます。浚渫については地域でできない場合や流下能力など支障を来たす場合は、予算の範囲内で対応していきます。  
※浚渫：河川などの水底に堆積した土砂を取り除く作業。

（土木管理課）

**Q** ⑦ 鳥獣被害が多く、農業にとって深刻な状況。一層の対応策を検討願いたい。

**A** ⑦ 有害鳥獣による農林作物などの被害は甚大であり、被害額もさることながら、農林家の皆さんの精神的ダメージは計り知れないものがあります。生産意欲の低迷に拍車をかけるものであり、極めて厳しい現状が続いています。

被害のまん延を最小限に食い止めるため、格子金網フェンス・電



▲シカなどによる農作物の被害を防ぐ防除ネット

気柵などの設置による間接的な防除と、市猟友会との委託契約に基づく直接捕獲の両面から、被害対策を講じています。特に南丹市では、防除施設設置に係る資材費補助を府補助率50%に上乘せして、今年度から市補助率20%を補助しています。

また、捕獲したシカを有効利用するため、管内の料理飲食業組合などとともに関肉料理の講習会・キャンペーンを開催し、民宿やレストランにメニューとして加えられました。

利用が進めば、鳥獣被害の軽減だけでなく、新たな特産品として観光客の誘致、地域の活性化にもつながるものと期待しています。

（農林整備課）

**Q** ⑧ 新聞報道で南丹市の塩漬け土地の簿価総額37・6億円、うち利子8億円となっている。今後の検討状況はどうか。

**A** ⑧ 土地の先行取得は、合併前に旧町でそれぞれの事業目的に沿って土地開発公社に依頼して行いました。その大半がバブル期に取得したもので所期の目的通りになかなか進まない状況です。早期に解消すべき最重要課題として、現在、検討委員会を設置し、議論しています。土地開発公社の健全化に対し合併に伴う特別交付税の措置があり、それらを財源にして、早期に縮減を図っていきます。

（財政課）

**Q** ⑨ 生ごみ回収日は月・木曜日であるが、月曜日が振替休日となる場合、回収されない。条例改正してでも対応してほしい。

**A** ⑨ 船井郡衛生管理組合の業務は、条例により土・日・祝日は行わないこととされていますが、月曜日が休業日に重なるケースが多くなっています。平成21年度からの収集計画変更に向けて検討します。

（環境課）

各会場の参加者数(合計参加者数761人)

月日	開催場所(参加者人数)	月日	開催場所(参加者人数)
7/23	国際交流会館 (95人)	8/11	日吉胡麻基幹集落センター(42人)
7/24	埴生公民館 (21人)	8/12	日吉興風交流センター (33人)
7/25	船岡文化センター (23人)	8/18	日吉市民センター (70人)
7/30	船山区公民館 (25人)	8/19	大野地域総合サービスセンター(27人)
8/1	八木公民館 (87人)	8/20	園部第二小学校 (37人)
8/4	八木東部文化センター (36人)	8/21	美山文化ホール (44人)
8/5	八木北地区自治振興会館(20人)	8/22	美山農業振興総合センター(38人)
8/7	八木西地区自治振興会館(46人)	8/25	美山知井会館 (42人)
8/8	神吉小学校 (31人)	8/26	美山林業者等健康管理センター(44人)

市政懇談会での101項目の質問と回答は、情報推進課でお渡しできます。また、南丹市ホームページにも掲載しています。

【お問い合わせ先】

市役所情報推進課

TEL 0771-68-0019